

実施日：9月～10月	
領 域：総合的な学習の時間	
取組名：情報モラルについて学ぶ	
対 象：1年生	実施場所：1年生教室等
ア ねらい <ul style="list-style-type: none"> ・ 情報社会やネットワークの特性について理解し、人権尊重の視点に立って自分自身の情報や他人の情報を大切にする態度を育てる。 ・ 情報社会で安全に生活するための危険回避の方法やセキュリティーの知識・技術を身につける。 	
イ 指導内容（指導略案）や取組の概要 情報モラルを啓発するものとして、ポスター・リーフレット・CM・ビデオ劇の中から班で一つ選択し、制作する活動を行った。各班で調べ学習も行いながら、完成させることができた。これらを文化祭で展示し、全校生や保護者に情報モラルの啓発を行った。 <ol style="list-style-type: none"> ① ポスター：無料サイトやチェーンメール等について ② リーフレット：オンラインゲームや出会い系サイト等について ③ CM：不正ダウンロードや個人情報を載せる危険について ④ インターネットでのいじめやネット依存症について（ビデオ劇） 	
ウ 連携先：校内研修部、道徳	
エ 連携にむけての取組 「表現力の育成」～言語活動と授業改善に焦点を当てて～が校内研修のテーマであるため、調べ学習やリーフレットの作成の場面で、「話し合いの仕方」「まとめ方」について学校全体で共通理解している方法で生徒の考えを深めさせる。また「道徳」の授業との連携を図り、道徳の授業で学んだり考えたりした「思いやりの心」等をリーフレットの作成に生かせるように支援した。	
オ 組織的な取組とその点検・評価を行ううえでの工夫点 調べ学習の際に「話し合いの仕方」「まとめ方」「発表の仕方」について教師全体で共通理解を図った方法で生徒を支援した。リーフレットについては校内に展示して他の生徒や保護者に見てもらい、啓発活動の一環とした。[別紙①]	
カ 評価の方法 「振り返りシート」を活用して調べ学習の取組やリーフレットの作成について自己評価、相互評価させた。[別紙①]	
キ 成果 班で決定したものを制作する際に、生徒は協力し合いながらアイデアや意見を出し合い、身近で起こりうるトラブルと、それへの対処法を考え、表現することができた。そして他の班が作ったものを見ることで、情報モラルについてさまざまな角度からお互いに学び合うこともできた。これらの体験的な活動を通じて学びが深まり、表現力やコミュニケーション能力が育ってきている。また文化祭での展示によって、他学年の生徒や保護者に、公開、展示することで情報モラルについて考えてもらう機会とすることができた。特にビデオ劇は好評で、保護者から上映のリクエストが多く、生徒の達成感につながった。	
ク 課題 今回の学習が1回だけで終わることなく、これからも常に相手を思いやり、相手の立場に立つという人権の視点からネット社会の危険性や影の部分について計画的かつ継続的に学習を積み重ねなければならない。また、体験活動を通じて生徒が表現力やコミュニケーション能力をさらに伸ばし、人権意識を高められるように、そして学んだことが今後の学習や生活に活かされるように教師が指導方法や指導内容を常に工夫・改善することが大切である。	

[別紙①]

< 情報モラルの学習、校内展示とビデオ劇等の様子 >

生徒が作成したリーフレット



ビデオ劇上映の様子



生徒が作成したポスター



ビデオ劇の1場面



< 生徒の感想 「情報モラルの学習を通じて学んだこと」 >

私がこの情報モラルの学習を通じて学んだことは、出会い系サイトなどで深く人とかかわったりしてはいけないということです。個人情報を教えたりするとストーカーにあうということがわかりました。携帯やパソコンなど、インターネットにつながるものは軽い気持ちで利用してはいけないということがわかったので、これからは利用するときは気をつけたいし、やりすぎにも注意したいです。そしてきちんとルールやマナーを守っていきたいです。危険は身近な所に潜んでいるので気をつけていきたいです。

私はリーフレットを作るときの下調べで、ネットなどの被害がものすごく増えていることを学びました。他の班の劇やCMを見て、ネットでの書き込みは消すことができない、ネット依存症で勉強に影響が出る、など自分が経験するかもしれないシーンがあったので真剣になりました。特にCMでは楽しくネットの怖さを学びました。私はネットに書き込んだりしたことはないけど、これからも絶対に変な書き込みや人が傷つく書き込みはしません。

僕は自分たちがした劇を通じていろいろなことを学ぶことができた。例えばネット依存症になるとパソコンなどネットが使えるものが頭から離れなくなり、劇の中でいうとパソコン教室に入ってパソコンをしようしたり、成績が下がったり、パソコンをとられるといらいらしたりすることがわかった。僕は自分のパソコンをもっているのだからネット依存症にならないように時間を決めるなどルールを決めて使っていこうと思う。